分校だより

地域と共に歩む
大曲農業高等学校太田分校
〈ＴＥＬ〉０１８７（８８）１３１１
〈ＦＡＸ〉０１８７（８６）９０３５

一学期終業式 12月21日

後藤教頭先生のお話

今年いろいろなニュースがありました。日本中が沸いたリオオリンピック、世界の注目を浴びたアメリカ大統領選挙、さらにピコ太郎のＰＰＡＰなど、たくさんの話題がありました。また自然災害も多かった年だと思います。４月14日に発生した熊本地震、８・９月の台風災害、11月には福島で大きな地震が発生しました。福島での地震では津波による避難指示が出たときに避難の際に車で移動をしたことで渋滞が発生し、避難に時間がかかったということでした。幸いにも大きな津波ではなかったので良かったのですが、東日本大震災の教訓が生かされていなかったようです。どこで地震が起きてもおかしくないといわれています。皆さんはいつ地震が起きても適切な行動がとれるよう日ごろの備えをしっかりしておいてください。

分校にとって良いニュースもたくさんありました。一つ目は紅葉祭や全校民謡の大成功。みんなのチームワークがとても素晴らしく、底力を見せてくれたこと。二つ目は文化面での活躍。特に郷土芸能部が全県大会で特別賞を受賞しました。惜しくも全国大会には行けなかったのですが、素晴らしい発表を披露してくれました。ＧＬクラブが東京の有楽町で特別栽培米の販売をしてきたこと、また修学旅行での「あきんど体験」など、いずれも地元の方にはとても好評だったようです。

このような素晴らしい成果や体験ができたのは日頃の努力はもちろんですが、多くの方々のサポートがあったことを忘れてはいけません。感謝の気持ちを忘れずこれからも努力してください。

最後に、北京オリンピックで女子ソフトボールチームを金メダルに導いたメンタルトレーナー西田文郎氏のことばを紹介します。

●自分を支えてくれた人々に対する恩をしっかり自覚し、感謝の心を持っている人には、苦しいとき、辛いとき、何かをあきらめかけたとき、感謝の心がもたらすエネルギーが、くじけずに前進する力を与えてくれる。

終業式に先立ち賞状伝達式が行われました。郷土芸能部特別賞、平和標語コンクール最優秀賞および佳作、各種検定一級取得など、二学期も生徒たちがたくさん活躍しました。

修学旅行

奈良・京都・大阪〈11月29日～12月2日〉

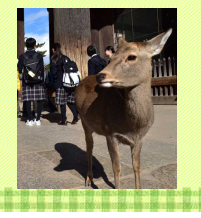
三泊四日の修学旅行は、生徒たちにとってたくさんの思い出となったようです。初めての飛行機、大仏やきらびやかな金閣寺、そしてあこがれの甲子園球場とＵＳＪ。初めて行われたあきんど体験では貴重な体験をしました。生徒たちの様子をご覧ください。

＜１日目＞

秋田空港→伊丹空港→奈良公園→
ホテル→清水寺→ホテル

秋田からは小さい飛行機で大阪へ。天気も良く全員元気で見学。

小さい飛行機で大丈夫かな～



＜２日目＞

ホテル→金閣寺→北野天満宮
→四条河原町→自主研修→
ホテル→ｷﾞｵﾝｺｰﾅｰ→ホテル

金閣寺の美しさに感動！

あきんど体験学習

●最初は恥ずかしくて声が出なかったようですが、鈴木先生の気合いで一変。ほぼ完売！

＜３日目＞

ホテル→甲子園球場→京橋
商店街→道頓堀→ホテル

甲子園球場は大きくて圧倒されました。

＜４日目＞

ホテル→ＵＳＪ→伊丹空港
→秋田空港→学校

夢のような時間をたくさん楽しみました。

●秋田は荒れた天気で心配しましたが、飛行機は無事に到着しました。

その他の主な行事

【３年生テーブルマナー講座】

12月２日（金）社会人として身につけて欲しいマナーということで、テーブルマナー講座を大曲のグランドパレス川端で行いました。ナイフやフォークの使い方はもちろん、食事のマナーについても学ぶことが出来ました。今年卒業し、ここに就職した齋藤彩香さんからも指導していただきました。

料理についてとても勉強している彩香さん。振る舞いに自信がみなぎっていました。（Ｈ27年度郷芸部部長）

【新役員任命式】

12月13日（火）新役員任命式が行われました。新生徒会長の藤本海奈さんは、様々な行事を通して活気のある太田分校を作りたいと抱負を述べました。

↑抱負を語る藤本さん

教頭先生から任命を受ける新役員